

わかりやすい予算書

(令和4年度当初予算)



南大隅町

目 次

令和4年度予算の概要	1 ~ 5 ページ
一般会計	
・ 議会・監査事務局	6 ~ 7 ページ
・ 総務課・選挙管理委員会	8 ~ 12 ページ
・ 佐多支所	13 ページ
・ 企画課	14 ~ 21 ページ
・ 商工観光課	22 ~ 28 ページ
・ 税務課	29 ページ
・ 介護福祉課	30 ~ 40 ページ
・ 町民保健課	41 ~ 50 ページ
・ 経済課	51 ~ 66 ページ
・ 建設課	67 ~ 79 ページ
・ 教育振興課	80 ~ 90 ページ
・ 農業委員会	91 ページ
特別会計	
・ 国民健康保険事業	92 ~ 93 ページ
・ 診療所事業	94 ページ
・ 介護保険事業	95 ~ 100 ページ
・ 下水道事業	101 ページ
・ 後期高齢者医療事業	93 ページ
公営企業会計	
・ 水道事業	102 ページ
資料	
・ 令和4年度補助金一覧	103 ~ 105 ページ
・ 町民一人当たり予算額	106 ページ

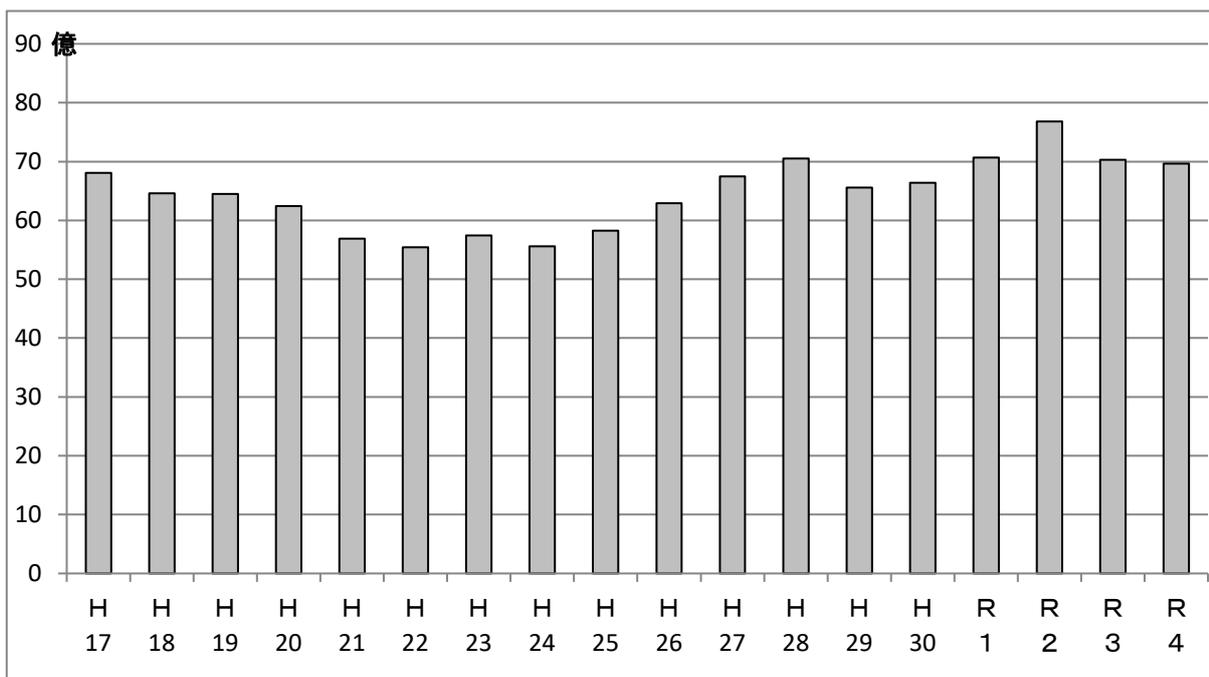
令和4年度予算の概要

令和4年度当初予算は、一般会計と6つの特別会計及び公営企業会計(水道事業会計)を合わせた合計が106億2,954万3千円となりました。前年度と比較すると、4,888万2千円の増となります。

単位:千円、%

会計区分		令和4年度	令和3年度	比較	伸び率
一般会計		6,966,794	7,028,420	△ 61,626	△ 0.9%
特別会計	国民健康保険事業	1,480,276	1,332,190	148,086	11.1%
	診療所事業	140,345	152,520	△ 12,175	△ 8.0%
	介護保険(保険事業勘定)事業	1,345,343	1,361,179	△ 15,836	△ 1.2%
	介護保険(サービス事業勘定)事業	15,201	16,399	△ 1,198	△ 7.3%
	下水道事業	55,250	61,281	△ 6,031	△ 9.8%
	後期高齢者医療事業	153,442	152,337	1,105	0.7%
	小計	3,189,857	3,075,906	113,951	3.7%
企業会計	水道事業会計	472,892	476,335	△ 3,443	△ 0.7%
	収益的支出	312,454	318,182	△ 5,728	△ 1.8%
	資本的支出	160,438	158,153	2,285	1.4%
合計		10,629,543	10,580,661	48,882	0.5%

①一般会計当初予算規模の推移

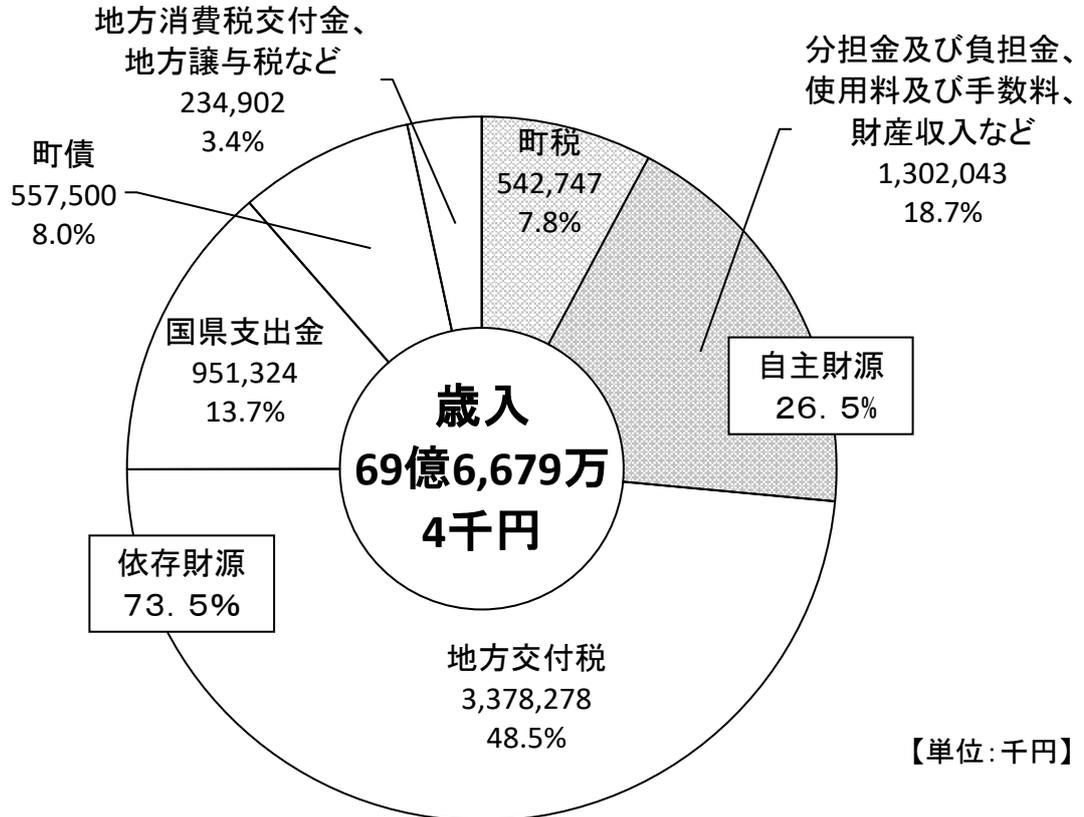


②一般会計歳入予算の内訳

町の歳入は、町税等、地方自治体の権利能力に基づいて自主的に収入される「自主財源」と、国や県等の意志決定に基づき歳入される「依存財源」に大別できます。

下のグラフのとおり、本町財政は自主財源に乏しく、国や県からの交付金や補助金、事業資金調達のための借入金等の依存財源の割合が高くなっています。

国県補助事業の積極的な活用や借入金の有効活用を図りながらの財政運営に努めているところです。



※比率は四捨五入しており、合計は100%にならない場合があります。

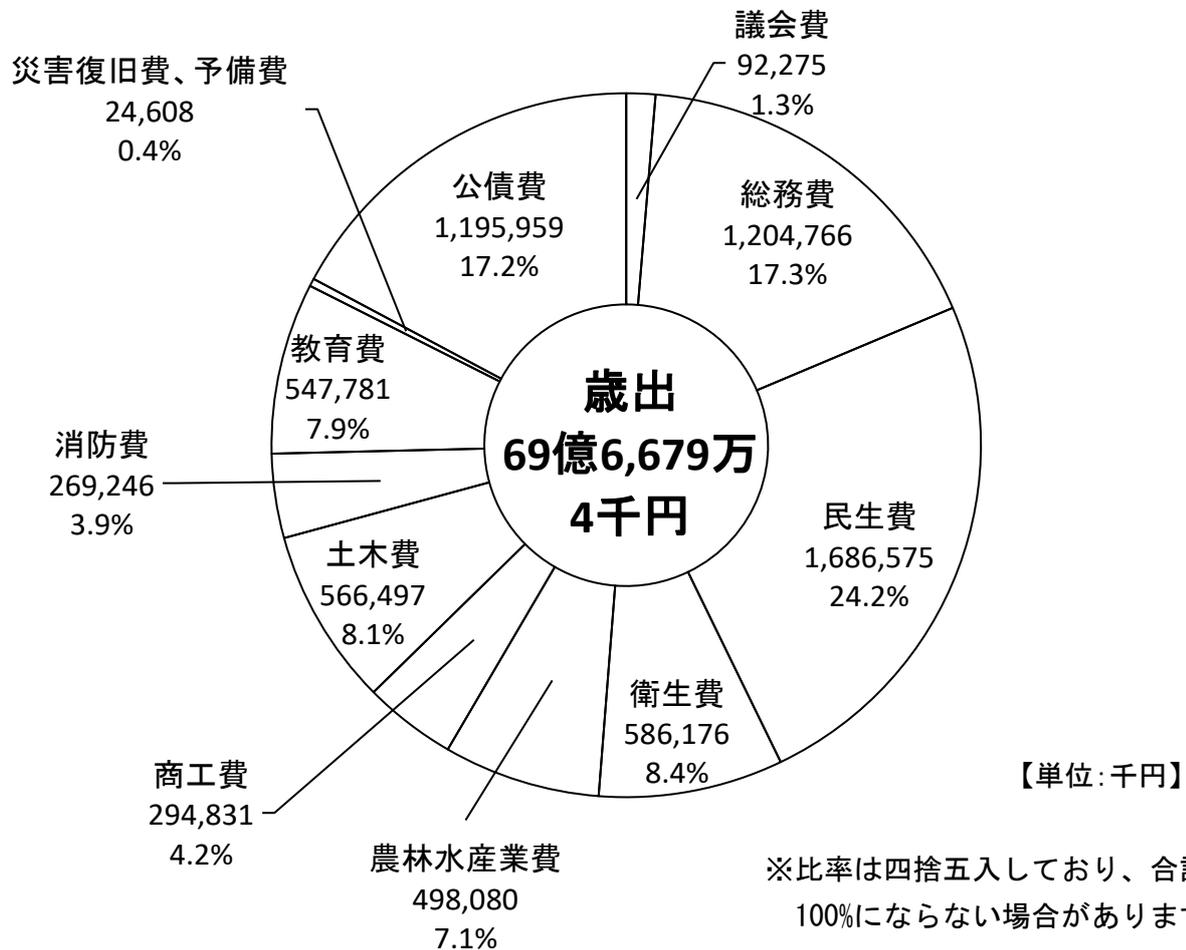
町税の内訳は、下表のとおりです。

町税は、貴重な自主財源ですので、公平、公正な課税と適正な収納事務に努めているところです。

町税の内訳			単位：千円
税目	令和4年度予算額	令和3年度予算額	比較
町民税	165,629	161,218	4,411
固定資産税	310,298	311,309	△ 1,011
軽自動車税	30,389	29,648	741
町たばこ税	36,035	39,000	△ 2,965
入湯税	396	324	72
合計	542,747	541,499	1,248

③一般会計歳出予算の内訳

下のグラフは、町の歳出予算を目的別に分類し比率を示したものです。各種社会保障関係の経費である「民生費」の比率が最も高く、次いで、公債費、総務費、衛生費、土木費、教育費、農林水産業費、商工費、消防費、議会費の順になっています。



④町の借入金残高の状況

本庁舎建設事業の影響で借入金残高が令和2年度末に107億を超えましたが、今後は減少する見込みです。

町が借り入れた地方債の中には、その償還費の全額もしくは一部を、国が補填しているものもあります。

単位: 千円

会計	平成30年度末	令和元年度末	令和2年度末	令和3年度末見込	令和4年度末見込	
一般会計	10,410,163	10,572,046	10,782,839	10,577,628	9,975,895	
特別会計	診療所	115,457	108,675	99,645	86,325	73,098
	下水道	216,279	186,294	160,487	135,506	108,982

⑤基金の状況

町では、事業の円滑な運営や災害復旧、地方債償還等の支出に対応するための財源として基金を保有しています。基金は、一般会計に属するものが19、特別会計に属するものが4つあり、それぞれ目的が定められています。

基金の保有額(見込み)は次のとおりです。

一般会計に属する基金

令和4年度当初予算時点基金保有額(見込)

○財政調整基金	536,970	千円
○減債基金	576,200	千円
○町有施設整備基金	1,366,900	千円
○ふるさとおこし基金	1,714,682	千円
○合併振興基金	1,200,500	千円
○地域振興基金	1,427,537	千円
○地域福祉基金	324,544	千円
○中山間ふるさと水と土保全基金	20,000	千円
○緑茶加工施設整備基金	43,204	千円
○佐多岬等観光振興基金	76,360	千円
○学校施設整備基金	11,544	千円
○産業振興基金	84,864	千円
○教育振興基金	160,100	千円
○森林環境譲与税	21,565	千円
○社会保障基金	100,004	千円
小計	7,664,974	千円
○肉用牛素牛導入資金貸付基金	105,000	千円
○青少年等育成基金	30,000	千円
○土地開発基金	50,000	千円
○奨学資金貸付基金	10,000	千円
小計	195,000	千円

特別会計に属する基金

○国民健康保険基金	99,688	千円
○介護保険基金	107,754	千円
○国保高額療養資金貸付基金	3,300	千円
○介護保険高額サービス資金貸付基金	1,000	千円
小計	211,742	千円

基金合計 8,071,716 千円

※簡易水道特別会計基金は公営企業会計へ令和2年度から移行しました。

令和4年度一般会計予算歳出(目的・性質別)

(単位:千円)

	議会議費	総務費	民生費	衛生費	農林水産業費	商工費	土木費	消防費	教育費	災害復旧費	公債費	予備費	歳出合計	構成比
義務的経費														
人件費	75,334	463,221	97,664	107,638	144,459	80,021	57,237	40,430	215,461				1,281,465	18.4%
扶助費			803,136	1,688					9,365				814,189	11.7%
公債費											1,195,959		1,195,959	17.2%
小計	75,334	463,221	900,800	109,326	144,459	80,021	57,237	40,430	224,826		1,195,959		3,291,613	47.2%
その他の経費														
物件費	15,762	344,260	109,868	81,526	66,847	130,421	97,600	38,603	246,327				1,131,214	16.2%
維持補修費		15,189	110	3,070	16,500	25,140	46,900	10,365	16,926				134,200	1.9%
補助費等	1,179	149,690	279,235	167,226	194,966	59,249	19,719	150,540	59,636				1,081,440	15.5%
積立金		46,222			7,195				66				53,483	0.8%
投資及び出資金														
貸付金														
繰出金			396,562	200,881			38,669						636,112	9.1%
小計	16,941	555,361	785,775	452,703	285,508	214,810	202,888	199,508	322,955				3,036,449	43.6%
普通建設事業費		186,184		24,147	68,113		306,372	29,308					614,124	8.8%
(1)補助				24,147	4,000		211,272						239,419	3.4%
(2)単独		186,184			33,800		92,600	29,308					341,892	4.9%
(3)負担金					30,313		2,500						32,813	0.5%
災害復旧事業費										19,608			19,608	0.3%
(1)補助										3,000			3,000	0.0%
(2)単独										16,608			16,608	0.2%
小計		186,184		24,147	68,113		306,372	29,308		19,608			633,732	9.1%
予備費												5,000	5,000	0.1%
歳出合計	92,275	1,204,766	1,686,575	586,176	498,080	294,831	566,497	269,246	547,781	19,608	1,195,959	5,000	6,966,794	
財源内訳														
国県支出金	5,009	96,911	651,945	32,381	80,419	11,580	43,879	5,424	20,642	3,134			951,324	13.7%
地方債		135,200	55,900	13,300	45,900		245,000	9,800	7,400				512,500	7.4%
その他		229,930	93,013	4,221	71,167	31,689	40,612	26,182	20,924	100	26,053		543,891	7.8%
一般財源	87,266	742,725	885,717	536,274	300,594	251,562	237,006	227,840	498,815	16,374	1,169,906	5,000	4,959,079	71.2%

議会事務局

議会運営事業

担当: 議会事務局

92,275 千円

予算書 29ページ

《概要》

開かれた議会を目指し、議会報告会の開催や機動的、弾力的な議会運営を進めるため、通年議会の運営を継続します。

議会報告会では、議会活動の報告と併せて、ご意見ご提言などを頂き、議会運営への活用や改善、町施策への提言を進めます。

同時に、町民の皆様の負託に応えるべく、積極的かつ活発な議会、委員会、議員活動を進めます。

《事業内容》

- 通年議会制度の実施(定例会の会期、4～3月)
- 本会議を6月、9月、12月及び3月に定例的に再開する。ただし、緊急に議案等の審議が必要な場合には、その都度本会議を再開する。(予算、決算、条例制定や改正、契約など政策の議決)
- 議会報告会の開催、議会運営委員会、総務民生常任委員会、教育産業常任委員会、広報広聴常任委員会、特別委員会等の設置、委員会の運営・開催や所管事務調査の実施等

《ペーパーレス会議システム》

今年度からペーパーレス会議システムを導入します。

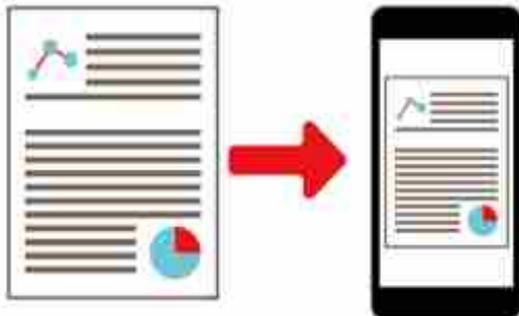
紙資料を電子化することで、会議等での資料の準備期間と印字費用を削減でき、ページ数が多いほど準備と運営に大きな効果が見込めます。

【事業費内訳】

報酬	35,571 千円	交際費	120 千円
給料	8,730 千円	需用費	1,553 千円
職員手当等	17,473 千円	役務費	0 千円
共済費	13,560 千円	委託料	2,772 千円
報償費	120 千円	使用料及び賃借料	1,918 千円
旅費	5,374 千円	備品購入費	4,025 千円
		負担金補助及び交付金	1,059 千円

【財源】

県委託金	15 千円
町負担額	87,266 千円
国庫支出金	4,994 千円



ペーパーレス会議システム(タブレット)



定例会(議場)

監査事務局

監査運営事業

12,600 千円

担当: 監査事務局

予算書 48ページ

《概要》

公正で合理的かつ能率的な行財政運営の確保が強く求められる中、住民から信頼される行政の確立に向け、監査委員の果たすべき役割は益々大きくなることから、更なる監査機能の充実強化を図り、独立制の機関として常に厳格・公正な立場で監査を実施し、本町の財政健全化を図ります。

《ペーパーレス会議システム》

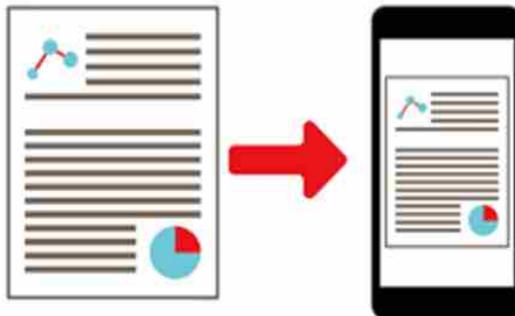
今年度からペーパーレス会議システムを導入します。
紙資料を電子化することで、会議等での資料の準備期間と印字費用を削減でき、ページ数が多いほど準備と運営に大きな効果が見込めます。

【事業費内訳】

報酬	1,290 千円
給料	4,319 千円
職員手当等	3,991 千円
共済費	1,457 千円
旅費	669 千円
需用費	460 千円
委託料	23 千円
使用料及び賃借料	68 千円
備品購入費	250 千円
負担金補助及び交付金	73 千円

【財源】

国庫支出金	334 千円
町負担額	12,266 千円



ペーパーレス会議システム(タブレット)



財政援助団体等監査

総務課

南大隅町タウンミーティング事業 550 千円
 担当:総務係 予算書38ページ

令和3年度から創設された「南大隅町スマイル支え合い活動事業補助金」の更なる浸透を図るために、各自治会の先駆的な取組を取材し、発表する機会として、タウンミーティング(住民対話型会議)を実施します。また、取材した事例を事例集として制作し、各世帯への配布を行います。

【事業費内訳】
 委託料 550 千円
 (取材経費、事例集制作経費等)

【財源】
 町負担額 550 千円



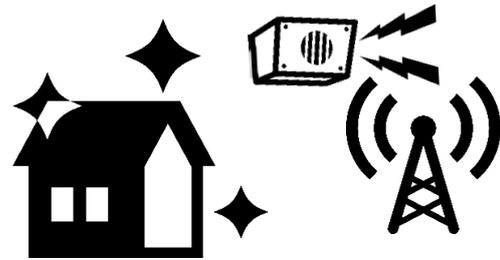
地域振興施設整備事業 10,746 千円
 担当:総務係 予算書38ページ

自治会が整備する地域振興のための施設整備に対して、対象事業の70%から90%の割合で助成しています。

令和3年度からアナログ無線の使用期限を見据えて、放送設備の親機については補助率を高めています。

【事業費内訳】
 負担金補助及び交付金 10,746 千円

【財源】
 町負担額 10,746 千円
 (うち、地方債 6,900千円)



南大隅町スマイル支え合い活動事業 12,285 千円
 担当:総務係 予算書38ページ

【南大隅町スマイル支え合い活動補助金の概要】
 ◎分野毎の年額上限は50,000円又は100,000円
 ◎1件あたりの補助交付額の上限を設定(15,000円/30,000円)【福祉】、【環境】、【文化】、【スポーツ/レクリエーション】の4分野
 ◎【ゴミ出し支援】は年間100,000円を上限
 ◎【デジタル推進】は年間50,000円を上限
 ◎補助交付額が15,000円以上の実績がある場合は70歳以上の人数×1,000円の加算

【事業費内訳】
 負担金補助及び交付金 12,285 千円

【財源】
 町負担額 12,285 千円
 (うち、地域振興基金 12,285千円)



総務課

南大隅町駐車場整備事業実施設計業務委託

5,481 千円

担当:財産管理係

予算書 35ページ

来庁者及び周辺の公共施設利用者への利便性と安全性を向上させた駐車場整備の実施設計を進めます。設計にあたっては、既存スクールゾーンの拡幅や歩道沿いのブロック積の改修、移設中の文化財等の配置スペースや防災倉庫の設置スペースも確保しながら配置計画を行います。また予定地の排水対策も検討し、周辺の環境保全も考慮しながら計画を進めてまいります。

【事業費内訳】

設計業務委託 5,481 千円



(駐車場整備事業予定地)

【財源】

町負担額 5,481 千円
(うち地方債 5,200 千円)

本庁舎建設事業

175,688 千円

担当:庁舎整備室

予算書 40ページ

本庁舎建設事業の最終計画となる本庁舎周辺の外構整備と継続中の車庫建設を進め、庁舎建設工事の完成を目指します。本庁舎や周辺施設への利便性と安全性を重視し、また災害時やイベント開催時等を想定し、有効活用できる工夫を敷地内に取り入れ、ユニバーサルデザインやバリアフリーの考え方を活かし、すべての人に優しく、快適に利用できる庁舎周辺の外構整備を進めます。

【事業費内訳】

本庁舎外構工事(建築・電気設備) 108,628 千円
本庁舎外構工事監理業務 3,464 千円
公用車車庫建設工事(継続費) 61,610 千円
公用車車庫建設工事監理業務(継続費) 1,736 千円
需用費(消耗品費) 250 千円



(国道側からの外構整備予定地)

【財源】

町負担額 175,688 千円
(うち、地方債 112,100 千円)
(うち、町有施設整備基金 60,000 千円)



(北東側上空からの外構整備予定地)

総務課

交通安全対策事業

4,798 千円

担当: 消防交通係

予算書39ページ

関係機関と連携し、交通安全運動や街頭キャンペーンなどを実施することにより、町民の交通安全意識と交通マナーの向上に努め、交通事故のない安全な町づくりを推進します。また、カーブミラーやガードレールなどの交通安全施設の整備・補修を行います。

【事業費内訳】

報償費	511 千円
需用費	3,187 千円
負担金補助及び交付金	785 千円
旅費ほか	315 千円

【財源】

雑入	130 千円
町負担額	4,668 千円



(交通安全キャンペーン)

消防関連事業

215,961 千円

担当: 消防交通係

予算書87ページ

1市4町で構成されている大隅肝属地区消防組合の運営に係る経費の一部を負担しています。

町民の生命・財産を守るため、定期的な訓練や防火広報を行うとともに消防資機材の適正な維持管理、車両の計画的な更新に努め、地域の消防防災体制の充実強化を図ります。

【事業費内訳】

負担金補助及び交付金	144,603 千円
報酬	37,137 千円
備品購入費	16,832 千円
旅費ほか	17,389 千円

【財源】

県補助金	5,400 千円
県委託金	24 千円
手数料	1 千円
町負担額	210,536 千円
(うち地方債)	9,800 千円



(消防技能向上訓練・消防車両更新)



B&G防災拠点事業

28,488 千円

担当: 消防交通係

予算書89ページ

自然災害発生に伴う孤立集落からの救助、生活・救援車両道路の開通支援などを迅速かつ効果的に行うため、重機及び防災機材を配備するとともに災害発生時の緊急対応や避難所運営に必要な人材育成を図ります。

【事業費内訳】

需用費	1,939 千円
工事請負費	16,700 千円
備品購入費	4,700 千円
委託料ほか	5,149 千円

【財源】

その他(B&G)	26,181 千円
町負担額	2,307 千円



(災害復旧活動)

電算管理事業

49,148 千円

担当: 電算係

予算書33ページ

本庁・支所及び出先機関等を結ぶ電算ネットワーク及び電算システムの運用を図り、円滑で迅速な住民サービスの提供に努めます。

マイナンバー制度の運用にあたり、ネットワークセキュリティの強化及び利用を図り、住民の情報資産保護を強固なものとするため、万全な体制を構築します。

【事業費内訳】

旅費	20 千円
需用費	3,262 千円
役務費	3,626 千円
委託料	9,887 千円
使用料及び賃借料	8,021 千円
備品購入費	1500 千円
負担金補助及び交付金	22,832 千円

【財源】

国庫補助金	2,556 千円
町負担額	46,592 千円



(パソコン)

総務課

証明書コンビニ交付導入事業

2,197 千円

担当: 電算係

予算書 33ページ

住民票などの各種証明書を、役場の窓口ではなく、コンビニで交付を行うことができるシステムを導入します。365日朝6時30分から夜11時まで、どここのコンビニでも利用できることで、住民の利便性が高まります。また、マイナンバーカードを利用する必要があるため、カード普及推進にも貢献します。

【事業費内訳】

旅費	160 千円
委託料	880 千円
使用料及び賃借料	1,157 千円



(コンビニのキオスク端末操作)

(マイナちゃん)

【財源】

町負担額 2,197 千円

(令和4年度までに導入した場合は、
3年間の交付税措置あり。1/2)

情報セキュリティ対策支援委託事業

924 千円

担当: 電算係

予算書 33ページ

マイナンバーカードの普及や用途の拡大により、個人番号をはじめとする、町民の個人情報の保護が重要となっております。情報セキュリティポリシーを毎年更新し、新たな情報取扱いや起こりうる脅威に対し万全の対応を行っていきます。

また、年々攻撃者の攻撃が巧妙化しており、一般的な対策では不十分となってきており、実際の攻撃を想定した訓練を行います。訓練により職員の実際のリテラシーに合わせた対策を取ることができ、より安全で効率的に業務を遂行することが出来るようになります。

【事業費内訳】

委託料 924 千円



【財源】

町負担額 924 千円

セキュリティの高い二要素認証によるログイン

ウイルスメールによる個人情報漏洩

選挙管理委員会

第26回参議院議員通常選挙

11,587 千円

担当:選挙管理委員会事務局

予算書 47ページ

令和4年7月25日の任期満了に伴う参議院議員選挙を執行します。
立候補受付、期日前投票、投開票などにおいて、厳正かつ公平適正な管理執行、遺漏のないよう万全の措置を講じます。

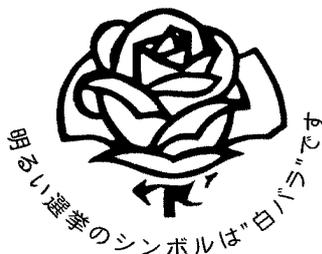
- ・投票日 未定
- ・告示日 未定
- ・期日前投票期日 未定
- ・投票所 町内27ヶ所(予定)

【事業費内訳】

報酬	2,375 千円
職員手当	4,554 千円
報償費	23 千円
旅費	60 千円
需用費(消耗品等)	2,027 千円
役務費(通信運搬費等)	1,283 千円
委託料(ポスター看板管理・撤去)	900 千円
使用料(投票所借上げ等)	365 千円

【財源】

県委託金 11,587 千円



(めいすい君)

佐多支所

佐多支所維持管理事業

11,683 千円

担当:総務民生グループ

予算書 30ページ

窓口業務を迅速,的確に行い住民サービスに努めます。
また、佐多地区の町有施設等の除草清掃を定期的に行い環境の整備に努めます。

【事業費内訳】

需用費	5,671 千円
役務費	394 千円
委託料	5,568 千円
公課費	50 千円



(支所窓口)

【財源】

町負担額	11,682 千円
その他	1 千円



(町施設清掃作業)

歯科診療所事業

5,609 千円

担当:総務民生グループ

予算書62ページ

地域の身近な歯科診療所として住民の方々が利用しています。今後も、早期治療により、地域住民の口腔の健康増進を図ります。

また、指定管理者変更に伴い、住居部分の修繕及びハウスクリーニングを行います。

【事業費内訳】

旅費	212 千円
需用費	1,800 千円
役務費	196 千円
委託料	2,631 千円
使用料及び賃借料	274 千円
備品購入費	496 千円



(診療室)

【財源】

町負担額	5,249 千円
その他	360 千円

企画課

乗合タクシー事業 1,800 千円

担当: 政策統計係 予算書38ページ

コミュニティバスを補完し、地域住民が利用しやすい交通手段として、城内・滑川地区から町中心部まで、乗合タクシーを運行し、買い物や通院等、地域住民の利便性の向上を図ります。

【事業費内訳】

負担金補助及び交付金 1,800 千円

【財源】

町負担額 1,800 千円



企画提案型まちづくり助成事業 1,000 千円

担当: 政策統計係 予算書38ページ

観光物産振興や地域づくり等を、行政主導ではなく主体的に活動・事業実施をする組織・団体が企画する各種事業に助成し、組織の自主的かつ持続的な取り組みを支援することで、地域コミュニティの育成や事業化支援を図ります。

【事業費内訳】

負担金補助及び交付金 1,000 千円

【財源】

町負担額 1,000 千円
(うち、ふるさとおこし基金1,000千円)



スクールバス(佐多地区)一般混乗事業 4,671 千円

担当: 政策統計係 予算書36ページ

佐多地区のスクールバスを一般住民が利用できる混乗運行とし、地域住民の利便性の向上を図ります。

大泊方面、竹之浦・郡方面、辺塚・大中尾方面の3便を運行します。

[一般混乗便]

月曜日から金曜日 登校便、最終下校便
火・木曜日 15時の下校便

【事業費内訳】

委託料 4,671 千円

【財源】

町負担額 4,671 千円



コミュニティバス運行事業 17,757 千円

担当: 政策統計係 予算書36ページ

根占地区は城内・滑川地区のコミュニティバスを、佐多地区はスクールバスの空き時間を活用したコミュニティバスを、いずれもフリー乗降で運行し、アンケートに基づき経路の拡張や増便を行うことで更なる交通空白地帯の解消を図ります。

また、佐多地区からネッッピー館まで温泉送迎バスを運行し、健康増進を図ります。

【事業費内訳】

報償費(謝金) 72 千円

旅費(費用弁償) 22 千円

需用費(修繕料) 100 千円

委託料(根占) 4,719 千円

委託料(佐多) 12,844 千円

【財源】

町負担額 17,757 千円



企画課

廃止路線代替バス事業 20,263 千円

担当: 政策統計係

予算書36~38ページ

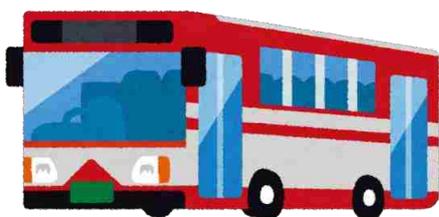
平成18年11月に域内の路線バスが大幅に廃止されたことから、県の地方公共交通特別対策事業を活用し、町内及び鹿屋・垂水方面に廃止路線代替バス8系統を運行し、生活公共交通の確保を図ります。

【事業費内訳】

委託料	23 千円
使用料及び賃借料(建物借上料)	240 千円
負担金補助及び交付金	20,000 千円

【財源】

県補助金	5,000 千円
町負担額	15,263 千円



路線バス事業 136 千円

担当: 政策統計係

予算書38ページ

鹿屋・根占間で運行している路線バス(地域間幹線系統)を補助し、広域的・幹線的なバス路線の確保・維持を図り、安定的な運行を支援します。

【事業費内訳】

負担金補助及び交付金	136 千円
------------	--------

【財源】

町負担額	136 千円
------	--------



結婚祝金事業 1,000 千円

担当: 政策統計係

予算書38ページ

本町における婚姻者に対し、結婚祝金を交付することにより、未婚者の婚姻を奨励し、本町への定住と地域の活性化及び振興を図ります。

【事業費内訳】

扶助費 (100千円×10組)	1,000 千円
--------------------	----------

【財源】

町負担額	1,000 千円
------	----------



コミュニティバス購入事業 5,130 千円

担当: 政策統計係

予算書36~38ページ

コミュニティバスの追加運行や経路拡張及び運転免許証返納促進のため、コミュニティバス車両を追加購入し、より利便性のよい運行を行うことで交通弱者の外出機会の増加を図ります。

【事業費内訳】

備品購入費	5,000 千円
役務費	80 千円
公課費	50 千円

【財源】

町負担額	5,130 千円
------	----------



企画課

山川・根占フェリー運航推進事業 11,000 千円

担当: 政策統計係 予算書37ページ

(株)なんきゅうドック、鹿児島県、指宿市及び南大隅町とで締結した「山川・根占航路の安定的運航の確保に係る協定」に基づき、町としての役割を果たし、且つ4者連携により安定的な運航確保を図ります。

【事業費内訳】

負担金補助及び交付金 11,000 千円
(協議会負担金)

【財源】

町負担額 11,000 千円
(うち、地方債 11,000 千円)



フェリーなんきゅう

地域おこし協力隊募集事業 3,022 千円

担当: 政策統計係 予算書36・37ページ

3大都市圏及びその他の都市地域等から「地域おこし協力隊」として、南大隅町の地域おこし等を支援できる人材を募集します。

また、「おためし地域おこし協力隊」として、地域協力活動を体験し、受入地域とのマッチングを図ります。

【事業費内訳】

旅費 190 千円
役務費(広告料) 1,600 千円
委託料 1,012 千円
使用料及び賃借料 220 千円

【財源】

町負担額 3,022 千円



地域おこし協力隊事業 5,044 千円

担当: 政策統計係 予算書35~38ページ

地域を担う世代が足りない、高齢のため廃業していく事業所、伝統行事・伝統芸能の継承、史跡の維持など山積する課題を町外からの移住者としての視点を活かして、辺塚公民館と連携し、地域活性化のための活動等を実施します。

【事業費内訳】

報酬 2,185 千円
職員手当等 437 千円
共済費 422 千円
報償費 130 千円
旅費 225 千円
需用費 516 千円
役務費 150 千円
使用料及び賃借料 569 千円
原材料費 120 千円
備品購入費 180 千円
負担金補助及び交付金 110 千円

【財源】

町負担額 5,044 千円

令和4年就業構造基本調査 176 千円

担当: 政策統計係 予算書48ページ

就業構造基本調査は、統計法に基づく基幹統計『就業構造基本調査』を作成するための統計調査であり、国民の就業及び不就業の状態を調査し、全国及び地域別の就業構造に関する基礎資料を得ることを目的としています。就業構造基本調査は5年ごとに実施されています。

【事業費内訳】

報酬 121 千円
報償費 20 千円
需用費(消耗品費) 30 千円
役務費(通信運搬費) 5 千円

【財源】

県委託金 174 千円
町負担額 2 千円
(その他、令和4年度統計調査)
住宅・土地統計調査(単位区設定)
県人口移動調査
学校基本調査
経済センサス調査区管理

企画課

定住促進住宅取得資金補助金 10,100 千円
 担当: 地方創生係 予算書38ページ

本町に定住を希望する方の住宅取得に対して、一定要件のもとで住宅取得に係る一部を補助、空き家対策や過疎地域の活性化を狙いとした地域加算や家族構成加算を併せて補助し、更に町外からの移住者に対して年齢特例加算を加えて定住促進を図ります。令和4年度より家財処分費用も補助対象とし、空き家の老朽化を踏まえて、改修費用の補助上限額を50万円へ増額します。

【事業費内訳】
 負担金補助及び交付金 10,100 千円

【財源】
 町負担額 10,100 千円
 (うち、ふるさとおこし基金) 10,100 千円



移住・定住促進事業補助金 250 千円
 担当: 地方創生係 予算書38ページ

本町への移住・定住希望者が、移住セミナー・オンライン相談会等に参加し、本町の現状を自ら視察し確認するために来町した場合、旅費の一部を助成し定住促進を図ります。

【事業費内訳】
 負担金補助及び交付金 250 千円

【財源】
 町負担額 250 千円



移住・定住促進事業家賃補助金 699 千円
 担当: 地方創生係 予算書38ページ

本町の人口増加及び定住促進を図るため、移住者を対象に1年間、家賃の一部を補助し負担軽減を図ります。

【事業費内訳】
 負担金補助及び交付金 699 千円

【財源】
 町負担額 699 千円



労働力需給体制構築事業 (ブロンズ就業支援協議会補助) 9,400 千円
 担当: 地方創生係 予算書40ページ

労働者の希望に応じた臨時的かつ短期的な仕事などを組織的に情報提供し、就業機会を援助します。移住定住を希望する者の住居や就業等に関する相談、移住定住促進協議会の設立準備等を実施し、総合的に対応できる体制を構築します。

【事業費内訳】
 負担金補助及び交付金 9,400 千円

【財源】
 町負担額 9,400 千円
 (うち、ふるさとおこし基金) 9,400 千円



(情報掲載のみ対応)

企画課

東京農大等受入事業補助金 495 千円
 担当: 地方創生係 予算書40ページ

包括連携協定を締結している東京農業、鹿児島大学等の研修受け入れを行い、都市部学生との交流や農産物の地域ブランドなど学生の研修成果の活用を行います。

【事業費内訳】
 負担金補助及び交付金 495 千円

【財源】
 町負担額 495 千円



研修の際にテキストとして活用される「かぜつち」

移住・就業支援事業 2,232 千円
 担当: 地方創生係 予算書39.40ページ

東京圏への過度な一極集中の是正及び地域の中小企業等における人材不足の解消を目的として、東京圏から南大隅町へ移住し就業する等、一定の要件を満たした方に対して支援金を給付します。

【事業費内訳】
 需用費(消耗品費) 32 千円
 負担金補助及び交付金 2,200 千円

【財源】
 県補助金 1,666 千円
 町負担額 566 千円



企画課

関係人口拡大創出プロジェクト事業

11,630 千円

担当：ふるさと交流係

予算書35～37ページ

令和3年度から取組を進めている当事業について、令和4年度も地域総合整備財団(ふるさと財団)の助成事業を活用し、関係人口の拡大創出と町の認知度向上を目的として外部専門家の伴走のもと展開します。

具体的には、町産品販売により町をPRし認知度を引き上げるマルシェ、旅や食、移住をフックに直接的な交流をWEB上で創り出すオンライン交流会、FacebookやInstagramなどSNSを活用した町の魅力発信、サテライトやワーケーションなど多拠点地域としての検討と実動、10年後、20年後の将来の町を地域住民と創り出す「南大隅町2030みらい会議」など、初年度の事業をステップアップさせ、地域住民との協働により新たな生活様式を意識した持続可能な取組を進めます。

【事業費内訳】

職員手当等	749 千円
旅費	880 千円
役員費(通信運搬費)	200 千円
委託料	9,780 千円
使用料及び賃借料	21 千円
計	11,630 千円

【財源】

雑入(ふるさと財団助成金)	7,000 千円
町負担額	4,630 千円
計	11,630 千円



オンライン交流会



オンラインマルシェ



SNS情報発信『南大隅町と私。』



南大隅町2030みらい会議



オンラインマルシェ記事

企画課

ふるさと納税推進事業 70,500 千円

担当:ふるさと交流係 予算書35~37ページ

ふるさと納税制度を通じて返礼品(特産品)を提供することで、地場製品の消費拡大やPRを行いつつ、財源の確保に努めます。

令和4年度については、現在運用している3つのポータルサイト(ふるさとチョイス・楽天ふるさと納税・さとふる)を効果的に活用するため、掲載方法等の検討を進め、事業者のとの連携を図りながら応援される仕組づくりに努めます。

【事業費内訳】

職員手当等	162 千円
報償費	21,100 千円
旅費	343 千円
需用費	397 千円
役務費	18,555 千円
使用料及び賃借料	130 千円
基金積立金	29,813 千円
計	70,500 千円

【歳入】

ふるさと納税寄附金	70,000 千円
ポイント未使用返還金	500 千円
計	70,500 千円

オドル野菜プロジェクト事業 2,500 千円

担当:ふるさと交流係 予算書37ページ

関係人口拡大創出プロジェクト事業と連携し、本町に興味を示すEXILE(エグザイル)のUSA(ウサ)氏による食育を兼ねたイベントを実施します。

幼児、児童と野菜の種まきから収穫までを一緒に体験し、イベントとして収穫祭を行い、一次産業の町としての魅力発信と食育を兼ねた事業として、これまでと違ったターゲットを設定し認知度を引き上げ、関係人口の拡大につなげます。

【事業費内訳】

委託料	2,500 千円
-----	----------

【財源】

町負担額	2,500 千円
(うち、ふるさとおこし基金)	2,500千円)



町人会特産品PR事業 700 千円

担当:ふるさと交流係 予算書36ページ

町産品等のPRにより、消費拡大、ふるさと納税の推進を図り、町外から町を応援してもらうことを目的として、県外の町人会(関東・関西・東海)の総会時に町産品を販売します。

販売時に商品価格の一部を町が負担することで、より多くの方々に町産品を手に取り感じてもらう機会を創出し、町産品の魅力を伝える取組を進めます。

【事業費内訳】

委託料	700 千円
-----	--------

【財源】

町負担額	700 千円
(うち、ふるさとおこし基金)	700千円)



町人会等運営補助金 950 千円

担当:ふるさと交流係 予算書38ページ

出身者組織(在薨根占会・佐多郷友会・関西南大隅会・関東南大隅会・東海南大隅会)について、コロナ禍や高齢化により、加入、参加状況の低下が懸念されることから、町外から力強く応援してもらう環境の維持、向上を図り、消費拡大やふるさと納税寄附金の増加等につなげるため、関係人口拡大、強化として組織の運営経費を補助します。

【事業費内訳】

負担金補助及び交付金	950 千円
------------	--------

【財源】

町負担額	950 千円
(うち、ふるさとおこし基金)	950千円)



(過去の関東南大隅会の様子)

企画課

広報事業

4,253 千円

担当:IT推進室 広報IT推進係

予算書33ページ

毎月1回「広報みなみおおすみ」を発行し、各種行政情報や行事、話題などの周知を図ります。ホームページやSNS等のITツールを活用し新しい広報に努めながら、多言語対応や、読みやすさに配慮したUD(ユニバーサルデザイン)広報に取り組みます。



【事業費内訳】

報償費(謝金)	36 千円
旅費(ふるさとCM)	50 千円
需用費(広報印刷、消耗品、食糧費)	3,429 千円
役務費(広報送料)	90 千円
使用料及び賃借料(広報ソフト等使用料)	648 千円
計	4,253 千円

【財源】

県委託金	86 千円
雑入(広報掲載料等)	340 千円
町負担額	3,827 千円
計	4,253 千円



ホームページ、LINE、Twitter
多言語などに配慮した情報サービス

IT推進事業

2,820 千円

担当:IT推進室 広報IT推進係

予算書36・37ページ

IT(ICT/IoT/AI)を活用したまちづくりのため、「共創」により民間事業者等との先進的な連携強化を図り、各分野におけるIT化と、ICTで町民の生活のあらゆる面でより良い方向に変化させるDX(デジタルトランスフォーメーション)社会システムや制度等の基盤づくりを推進します。
ITサービスを活用した情報共有や、行政手続きのデジタル化を推進します。

【事業費内訳】

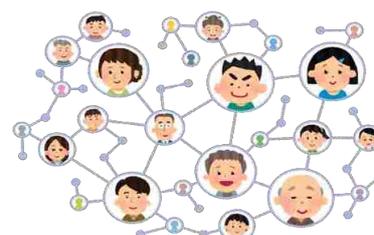
報償費(講師謝金)	100 千円
旅費(IT推進協議、セミナー参加)	163 千円
需用費(消耗品、食糧費)	94 千円
委託料(SNS保守委託、研修委託)	1,140 千円
使用料及び賃借料(システム使用料)	1,323 千円
計	2,820 千円



デジタル行政サービス

【財源】

町負担額	2,820 千円
------	----------



インターネット環境整備で
新しいデジタル社会へ

商工観光課

旅行商品造成支援事業 1,000 千円
 担当: 観光推進係 予算書78ページ

本町への送客を目的とした旅行エージェントが造成する旅行商品のうち、本町の観光PR効果及び集客力が高いものに奨励金を支給することで観光客の誘致促進を図ります。

要件	基本額 (円)	基本額の 範囲 (送客人数)	旅客船の 利用有無	基本額の範囲を超える場合 ※人数=基本額の範囲を超えた人数
宿泊付	100,000	10名以上 20名以下	有	30,000
			無	0
日帰り	30,000		有	30,000
			無	0

【事業費内訳】
 報償費(謝金) 1,000 千円

【財源】
 国庫補助金 1,000 千円



フォトウエディング支援事業 300 千円
 担当: 観光推進係 予算書78ページ

本町の主要観光地である「佐多岬」を活用し、フォトウエディングや結婚式前撮りを行うカップルを支援します。
 また、「フォトウエディングの聖地」として推進し、「佐多岬」の新たなブランド力向上を図ります。

3組 × 100,000円

【事業費内訳】
 報償費(謝金) 300 千円

【財源】
 国庫補助金 300 千円



教育旅行(貸切バス)支援事業 450 千円
 担当: 観光推進係 予算書78ページ

コロナ禍において、教育旅行を県内で周遊させる動きがあることから、教育旅行で佐多岬もしくは雄川の滝を取り入れたもの等に奨励金を支給し、地域観光の回復を図ります。

要件 バス1台当たり乗車人数が5名以上(添乗員等を除く)であること。合宿、コンベンション等は除く。
 下記内容が必ず1点は入っていること。
 (1)「佐多岬」、「雄川の滝」を取り入れたもの。
 (2)体験メニューを取り入れたもの。
 (3)町内において昼食をとること。

【事業費内訳】
 報償費(謝金) 450 千円

【財源】
 国庫補助金 450 千円



町内バス事業者活用支援事業 2,000 千円
 担当: 観光推進係 予算書78ページ

町内バス事業者を活用することを条件とし、旅行エージェントが造成する旅行商品に対してバス料金実費の1/2相当額を支援します。
 また、コロナ禍において町内バス事業者の利用促進と事業回復を図ります。

20旅行商品 × 100,000円

【事業費内訳】
 報償費(謝金) 2,000 千円

【財源】
 国庫補助金 2,000 千円



商工観光課

アンバサダー事業 1,065 千円
 担当: 観光推進係 予算書78ページ

重点エリアである鹿児島市・福岡・関西エリアで地区ごとにPRアンバサダーを選定し、イベントやSNSを活用した若いファン目線での本町のPRを行います。

【事業費内訳】
 報償費(謝金) 215 千円
 旅費 685 千円
 その他 165 千円

【財源】
 町負担額 1,065 千円



観光PR素材制作事業 3,351 千円
 担当: 観光推進係 予算書78ページ

令和3年度から3年計画で観光情報等PR素材の構築を行います。
 この事業を行うことで佐多岬、雄川の滝以外も周遊してもらい滞在時間の増加、町内消費額の拡大へ繋げ地域経済を活性化させる観光振興を図ります。
 令和4年度はWEB版パンフレット及び動画を活用した道案内素材の制作を行います。

【事業費内訳】
 委託料 3,351 千円

【財源】
 町負担額 3,351 千円



体験プログラム構築事業 504 千円
 担当: 観光推進係 予算書79ページ

観光消費額拡大に向けた仕組みの構築として、現在ある体験プログラム及び今後体験プログラムとして商品化可能な素材の洗い出しや磨き上げを行い、体験型観光の素材構築を図ります。

【事業費内訳】
 委託料 504 千円

【財源】
 町負担額 504 千円



アルベルゴ・ディフーズ推進事業 2,270 千円
 担当: 観光推進係 予算書79ページ

アルベルゴ・ディフーズとは町全体をホテルに見立てて持続可能なまちづくりを形成するものです。
 空き家をも一つの宿として活用し、空き店舗をリノベーションするなど、将来的に移住定住にもつなげる仕組みです。
 今年度は、先進地研修を行い本町での事業実施の可能性を調査します。

【事業費内訳】
 委託料 2,270 千円

【財源】
 町負担額 2,270 千円



商工観光課

合宿等誘致推進補助金 1,600 千円

担当: 観光推進係 予算書79ページ

本町の交流人口拡大及び地域活性化に資することを目的として、文化・スポーツ合宿を誘致するため、町外からの合宿団体に対して助成を行います。

【宿泊補助】1人1泊1千円、1団体あたり上限200千円
 【交通費補助】実費の2/3、1団体あたり上限150千円
 【体験型活動補助】実費、1人あたり上限1千円

【事業費内訳】

負担金補助及び交付金 1,600 千円
 (補助金)

【財源】

町負担額 1,600 千円



ツーリズム推進協議会補助金 1,210 千円

担当: 観光推進係 予算書79ページ

本町の地域資源を生かした体験型余暇活動の推進を目的とし、平成25年度から体験型修学旅行の受入れを開始しました。

令和4年度は行政や観光協会とも連携しアフターコロナを見据えた教育旅行や民泊事業などの受入体制の構築に取り組みます。

【事業費内訳】

負担金補助及び交付金 1,210 千円
 (補助金)

【財源】

町負担額 1,210 千円



観光協会運営補助金 17,187 千円

担当: 観光推進係 予算書79ページ

観光地域づくりの推進母体となる観光協会は、令和3年に一般社団法人として新たにスタートしました。

マーケティングやプロモーションの実施、町内観光で消費される商品造成の計画的な展開など観光協会の自立自走に向けた取り組みに対して支援します。

【事業費内訳】

負担金補助及び交付金 17,187 千円
 (補助金)

【財源】

町負担額 17,187 千円
 (うち佐多岬等観光振興基金10,000千円)



最南端バイクミーティング事業補助金 2,000 千円

担当: 観光推進係 予算書79ページ

佐多岬を訪れるバイカーに対し、ステージイベント・食事・体験型メニューを提供するバイクイベントを実施し、バイカーの聖地として「佐多岬」を全国にPRします。

今年度は新たに組織された地元実行委員会に対し、イベントの経費の一部を支援します。

【事業費内訳】

負担金補助及び交付金 2,000 千円
 (補助金)

【財源】

町負担額 2,000 千円



商工観光課

ネッピー館温泉設備大規模改修調査事業 336 千円
担当: 観光推進係 予算書80ページ

ネッピー館の温泉設備は、老朽化に伴い維持管理費が増大するなど、安定した管理運営を継続するには大規模改修が必要な時期を迎えています。
 令和4年度は改修に向けた調査事業に着手します。

【事業費内訳】
 報償費(謝金) 336 千円

【財源】
 町負担額 336 千円



佐多岬公園管理事業 14,843 千円
担当: 観光推進係 予算書80ページ

佐多岬公園内の維持管理を適正に行うため5人の管理人を配置し、来訪者へ快適な環境サービスを提供します。

【事業費内訳】
 報酬 10,127 千円
 職員手当等 2,026 千円
 共済費 2,121 千円
 旅費 569 千円

【財源】
 町負担額 14,843 千円



ネッピー館源泉ポンプ取替修繕 6,000 千円
担当: 観光推進係 予算書80ページ

3年毎の保守メンテナンスを含めた源泉ポンプの交換作業を行い、安定した温泉運営に努めます。

【事業費内訳】
 修繕料 6,000 千円

【財源】
 町負担額 6,000 千円



みなと公園遊具整備事業 1,750 千円
担当: 観光推進係 予算書81ページ

みなと公園に未就学児を対象とした遊具を新たに整備し、子育て環境の拡充を図ります。

【事業費内訳】
 使用料及び賃借料 1,750 千円

【財源】
 町負担額 1,750 千円



商工観光課

消費者行政活性化事業 500 千円
 担当:農商工連携係 予算書77ページ

悪質商法等による消費者被害を未然に防ぐため、悪質商法対策注意喚起の内容が記載されたカレンダーを作成し、町内全世帯に配布します。

【事業費内訳】
 需用費(印刷製本費) 500 千円

【財源】
 県補助金 500 千円



**コロナに負けるな！
 最南端から元気(特産品等)を贈ろう事業** 5,000 千円
 担当:農商工連携係 予算書77ページ

新型コロナウイルス感染拡大の影響により、帰省できない家族や親戚・友人等へ町内の事業者がパッケージ化した特産品等をお中元の時期に合わせて町外の方に贈る場合送料を町が負担します。
 (対象者:町内に住所を有する住民)

【事業費内訳】
 委託料 5,000 千円

【財源】
 国庫補助金 5,000 千円



商店街街路灯改修調査事業 499 千円
 担当:農商工連携係 予算書77ページ

商店街の活性化策として、老朽化した街路灯の改修に向けた調査事業を実施し、維持管理を含めた今後のあり方を検討します。

【事業費内訳】
 委託料 499 千円

【財源】
 町負担額 499 千円



半島隅くじら元気市事業 900 千円
 担当:農商工連携係 予算書77ページ

毎年、鹿児島市で「半島隅くじら元気市」が開催されます。本町の多くの特産品をアピールできる場とし、販路拡大へ繋げます。
 構成市町:南さつま市・肝付町・錦江町・南大隅町

【事業費内訳】
 負担金補助及び交付金(負担金) 900 千円

【財源】
 町負担額 900 千円



商工観光課

特産品販路拡大支援事業 **310 千円**
 担当:農商工連携係 予算書77ページ

事業者が、県内外の商談会(見本市)等へ出展する経費(感染症予防経費含む)を、一部助成支援することで特産品等の販路拡大を図ります。
 (県内:30千円 県外:50千円 海外:70千円)

【事業費内訳】
 負担金補助及び交付金 310 千円
 (補助金)

【財源】
 町負担額 310 千円



商工業者スタートアップ創業支援事業 **3,150 千円**
 担当:農商工連携係 予算書77ページ

商工業者が減少し高齢化する中、商工業の起業・承継者に1年限定の生活基盤支援を実施します。
 ・事業承継者 月額(単身20千円、世帯40千円)
 ・新規起業家 月額(単身30千円、世帯50千円)
 ・転入起業家 月額(単身15千円、世帯30千円)

【事業費内訳】
 負担金補助及び交付金 3,150 千円
 (補助金)

【財源】
 町負担額 3,150 千円
 (うち、ふるさとおこし基金 3,150 千円)



商工業振興補助事業 **10,116 千円**
 担当:農商工連携係 予算書77ページ

南大隅町商工会が行う、地域商工業活性化事業及び経営改善普及事業等に対して助成を行い、町内商工業の育成や活性化を図ります。

【事業費内訳】
 負担金補助及び交付金 10,116 千円
 (補助金)

【財源】
 国庫補助金 330 千円
 町負担額 9,786 千円



ドラゴンボートフェスティバル事業 **5,710 千円**
 担当:農商工連携係 予算書77ページ

南大隅町の一大イベントである、ドラゴンボートフェスティバルを円滑に実施するため、大会運営補助を行います。
 大会の充実と同時に集客を図り、本町の特産品の販売とPRを行える場所を提供することで、地元農林水産業及び商工業の活性化を図ります。

【事業費内訳】
 負担金補助及び交付金 5,710 千円
 (補助金)

【財源】
 町負担額 5,710 千円
 (うち、ふるさとおこし基金 5,710 千円)



商工観光課

夏祭り事業

3,450 千円

担当:農商工連携係

予算書77ページ

夏の風物詩である花火大会や御神輿など、町民が誰でも参加観覧できる催し物に対して支援を行い、厳しい状況が続く地元商店街や商工業の活性化を図ります。

【事業費内訳】

負担金補助及び交付金 3,450 千円
(補助金)

【財源】

町負担額 3,450 千円



商工業振興資金利子補給事業 1,000 千円

担当:農商工連携係

予算書77ページ

町内商工業者の経営安定のため、南大隅町商工会の金融斡旋に基づく制度資金の借入者に対し、利子補給補助金を交付し、町内商工業者の育成及び振興を図ります。
(融資金額に対する上限)
運転資金1.5% : 設備資金2.0%

【事業費内訳】

負担金補助及び交付金 1,000 千円
(補助金)

【財源】

町負担額 1,000 千円



商工業者施設等支援事業 2,500 千円

担当:農商工連携係

予算書77ページ

商工業者の店舗・事務所、工場や倉庫等を改修した場合、その費用の一部を助成し、商工業の振興を図ります。

今年度は、特産品等を販売目的とした「自動販売機」を支援対象に追加し、コロナ禍の対策を支援します。

【事業費内訳】

負担金補助及び交付金 2,500 千円
(補助金)

【財源】

町負担額 2,500 千円
(うち、ふるさとおこし基金 2,500 千円)



キャッシュレス導入支援事業 500 千円

担当:農商工連携係

予算書77ページ

新型コロナウイルス感染症防止対策として、非接触型でのキャッシュレス決済を導入する事業者に対し経費の一部を支援します。
(導入経費の3/4:上限100千円)

【事業費内訳】

負担金補助及び交付金 500 千円
(補助金)

【財源】

国庫補助金 500 千円



税務課

固定資産土地評価委託業務

7,682 千円

担当:課税評価係

予算書42ページ

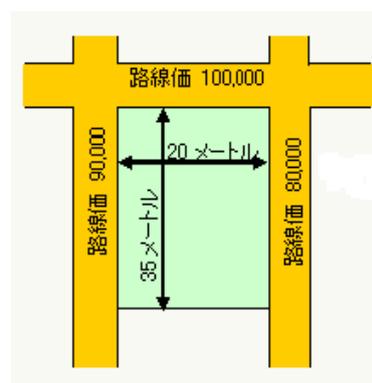
適正で公平な固定資産税の課税を行うため、令和6年度の評価替えに向けて、不動産鑑定士に業務委託することで適正な評価をするものです。

業務内容は、路線価地区全域の路線価の決定、その他の宅地評価法地区の宅地及び宅地並み雑種地の評価の決定を行います。

【事業費内訳】

委託料 7,682 千円

(参考	令和3年度	7,681,300 円
		令和4年度	7,681,300 円
		令和5年度	7,681,300 円
		合計額	23,043,900 円
)		



【財源】

町負担額 7,682 千円

地籍調査事業

78,753 千円

担当:地籍調査係

予算書43ページ

地籍調査を実施することで、昔の字絵図から、土地の実態を把握できる正確な「地籍図」と「地籍簿」が作成されます。

土地の境界・面積・形状などがデータ化されることで、公共事業の円滑化、住民間や官民間の土地にかかるトラブルの防止、計画的な街づくりの推進、不公平課税の是正、災害等の復旧が円滑に進められます。

【事業内容】

令和4年度調査地区

○佐多伊座敷の一部(浮津・大中尾地区)

128ha

○佐多馬籠の一部(片野坂・尾波瀬・田尻地区)

30ha

計158ha



【事業費内容】

職員手当等	91 千円
報償費	6 千円
旅費	68 千円
需用費	717 千円
役務費	461 千円

備品購入費	476 千円
委託料	74,492 千円
使用料及び賃借料	2,010 千円
負担金補助及び交付金	432 千円

【財源】

県補助金	58,069 千円
町負担額	20,684 千円

介護福祉課

**おおすみ地域成年後見センター
運営委託事業** **1,873 千円**
担当: 福祉係 予算書50ページ

成年後見制度の利用促進に関する法律に基づき、大崎町・東串良町・錦江町・南大隅町・肝付町及び社会福祉協議会と連携し、制度利用に関する全ての過程において包括的に支援を行い、中核機関としての機能を担うセンターを運営します。

【事業費内訳】
委託料 1,873 千円

【財源】
国庫補助金 936 千円
町負担額 937 千円



「福祉サービスのしおり」作成事業 **282 千円**
担当: 福祉係 予算書50ページ

福祉に関する手当や助成、各種サービスについて、概要をわかりやすく紹介する「福祉サービスのしおり」を作成し、町民向けに配布することにより、制度に対する理解や活用促進を図ります。

【事業費内訳】
需用費 282 千円

【財源】
町負担額 282 千円



町社会福祉協議会運営補助 **49,256 千円**
担当: 福祉係 予算書 51ページ

社会福祉協議会は、高齢者や障害者等の在宅生活を支援するため、病院送迎や金銭管理、老人クラブやサロン活動への支援、また、社会福祉大会や地域支え合い生活支援事業など、様々な福祉サービス事業を実施しています。さらに、地域が抱えている福祉課題を地域で協力して解決し、個人が尊厳をもって住み慣れた地域で暮らせるようにお互いに支え合う自治組織として「地区社協」の設置にも取り組んでいます。本町の地域福祉をより一層進めるために社会福祉協議会へ運営補助を行います。

【事業費内訳】
補助金及び交付金 49,256 千円
（人件費） 44,927 千円
（事業費） 4,329 千円



救急救命講習

【財源】
町負担額 49,256 千円



地区社協

介護福祉課

自立支援医療事業

10,688 千円

担当: 福祉係

予算書 52ページ

心身の障害を軽減するための医療について、医療費の自己負担を軽減します。

〈更生医療〉

身体障害者手帳の交付を受けた者(18歳以上)で、その障害を除去・軽減する手術等により確実に効果が期待できるもの

〈育成医療〉

身体に障害のある児童又は医療を行わないと将来において障害を残すと認められる児童であって、確実な治療の効果を期待できるもの(18歳未満)

〈療養介護医療〉

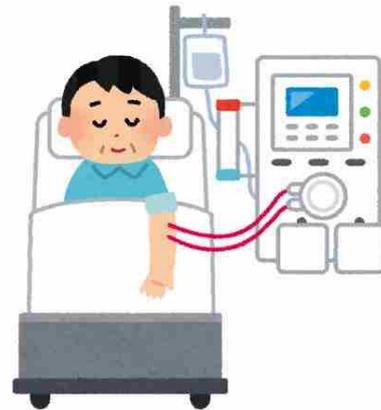
医療と介護を常時に必要とする方で、医療機関での機能訓練、療養上の管理、看護、医学的管理の下における療養介護のうち医療に係るもの

【事業費内訳】

扶助費	10,688千円
更生医療	7,398 千円
育成医療	1,418 千円
療養介護医療	1,872 千円

【財源】

国庫負担金	5,344 千円
県負担金	2,672 千円
町負担額	2,672 千円



補装具給付修理事業

2,000 千円

担当: 福祉係

予算書 52ページ

障害のある部位を補うことで身体機能を回復させるために用具の交付・修理を行います。
義肢、装具、車いす、補聴器等の種類があります。

【事業費内訳】

扶助費	2,000 千円
-----	----------

【財源】

国庫負担金	1,000 千円
県負担金	500 千円
町負担額	500 千円



介護福祉課

身体障害者等家族風呂利用助成委託

150 千円

担当: 福祉係

予算書 52ページ

南大隅町に住所を有し、一定の条件を満たす障害者手帳を所持する方とその付添の方が温泉保養として、ねじめ温泉ネッピ一館の家族風呂を利用する際の料金の一部を助成します。

助成内容

【対象者】

身体障害者手帳(内臓機能障害を除く)、療育手帳A相当、精神手帳1級のいずれかの保持者とその付添人

【助成額】

1組に対し、1回の入浴につき1,000円の助成認定証を年間1枚(上限30回)交付

【事業費内訳】

委託料 150 千円

【財源】

町負担額 150 千円



重度心身障害者医療費助成事業 28,847 千円

担当: 福祉係

予算書52ページ

重度心身障害者と認定された方の健康保持と経済的負担の軽減を図るため、障害者福祉の向上を目的として医療費を助成します。

【事業費内訳】

需用費(印刷製本費) 47 千円
 扶助費 28,800 千円

【財源】

県補助金 14,400 千円
 町負担額 14,447 千円
 (うち、社会保障財源交付金 10,000千円)



地域生活支援事業 5,650 千円

担当: 福祉係

予算書52ページ

障害者及び障害児が、自立した日常生活や社会生活を営むことができるよう、地域の地理的条件や社会資源の状況に応じて事業を実施します。

【事業費内訳】

負担金補助及び交付金
 相談支援事業 2,256 千円
 扶助費
 日常生活用具給付 2,400 千円
 移動支援ほか 994 千円

【財源】

国庫補助金 919 千円
 県補助金 476 千円
 町負担額 4,255 千円



介護福祉課

**高齢者実態調査及び
常生活圏域ニーズ調査** 1,944 千円
担当: 福祉係 予算書53ページ

令和6年度から令和8年度までを計画期間とする「南大隅町高齢者福祉計画及び第9期介護保険事業計画」の策定にあたり、基礎資料とするためアンケート調査を実施し、課題分析を行います。

【事業費内訳】
委託料 1,584 千円
報償費 360 千円

【財源】
町負担額 1,944 千円



生きがい対応型デイサービス事業 6,480 千円
担当: 福祉係 予算書53ページ

要介護認定において自立と認定された高齢者や、独居高齢者等で家に閉じこもりがちな方に対して、通所で各種サービスを提供し、社会的孤立感の解消、在宅での自立生活の助長及び要介護状態への予防を図ります。

【事業費内訳】
委託料 6,480 千円

【財源】
町負担額 5,616 千円
分担金及び負担金 864 千円



食の自立支援事業 30,448 千円
担当: 福祉係 予算書53ページ

身体的な衰えや認知症等で食事が作れなくなった高齢者や、疾病等により食事管理が必要な高齢者等に対し、カロリー計算された食事を提供することで、在宅での生活を支援します。また、配食を提供することにより高齢者等の安否確認を行います。

【事業費内訳】
委託料 30,448 千円

【財源】
町負担額 30,448 千円
(うち 地方債 30,400 千円)



レスパイト支援研修事業 500 千円
担当: 福祉係 予算書53ページ

高齢者等を在宅でケアしている介護者に対し、介護研修等の実施や、一時的にケアを代替し、在宅介護の向上と、介護者の元気が回復できるよう推進します。

【事業費内訳】
委託料 500 千円

【財源】
町負担額 500 千円



介護福祉課

シルバー人材センター運営事業 14,800 千円

担当: 福祉係 予算書54ページ

意欲と能力のある高齢者に臨時的・短期的に、地域の中で日常生活に密着した仕事を提供し、高齢者の就業機会の拡大を図り、仕事を通じて生きがいを見つけ、地域社会の活性化に貢献する事を目的とします。

【事業費内訳】

負担金補助及び交付金 14,800 千円

【財源】

町負担額 14,800 千円



敬老金贈呈事業 9,770 千円

担当: 福祉係 予算書54ページ

長年、社会に貢献してこられた高齢者を敬愛し、長寿を祝うため、敬老の日に敬老金を贈呈します。なお、100歳到着者の方には誕生日を基準に、祝金を贈呈します。

【事業費内訳】

扶助費 9,770 千円

【財源】

町負担額 9,770 千円



高齢者シニアカー購入助成事業 1,200 千円

担当: 福祉係 予算書54ページ

南大隅町に住所を有する歩行困難な高齢者に対し、買い物等の日常生活支援、外出機会の確保を目的として、シニアカー購入に係る費用の一部を助成します。

【対象者】

- 町内に住所を有する65歳以上の高齢者で歩行が困難である者
- シニアカーがないと一人で買い物など外出が困難である者
- 自動車運転免許証の自主返納者又は保有していない者
- シニアカーの購入又はレンタルに関する助成を受けていない者

【助成額】

購入に要する費用の3分の1以内で上限額10万円

【事業費内訳】

負担金及び交付金 1,200 千円

【財源】

町負担額 1,200 千円



高齢者福祉支援事業 1,200 千円

担当: 福祉係 予算書54ページ

要介護者・要支援者または身体機能の低下が認められる特定高齢者の住宅改修について、助成を行います。要介護者・要支援者は介護保険事業による住宅改修給付費で不足した費用を、特定高齢者については、手すり、段差解消、スロープ設置の費用を助成します。

【事業費内訳】

扶助費 1,200 千円

【財源】

町負担額 1,200 千円



介護福祉課

寝たきり高齢者等紙おむつ助成事業 9,720 千円
 担当: 福祉係 予算書54ページ

寝たきり又は認知症等のため、常時紙おむつが必要な高齢者等に対して、紙おむつ等の助成を行い、在宅福祉の向上と介護者の経済的負担軽減を図ります。
 (3,000円×12月分)

【事業費内訳】
 扶助費 9,720 千円

【財源】
 町負担額 9,720 千円



家族介護用品支給事業 375 千円
 担当: 福祉係 予算書54ページ

要介護4・5の被保険者を介護する家族等の身体的・精神的・経済的負担の軽減を目的に年額75,000円分の介護用品を交付します。

【事業費内訳】
 扶助費 375 千円

【財源】
 町負担額 375 千円



緊急通報サポート事業 792 千円
 担当: 福祉係 予算書54ページ

独居高齢者や疾病等のある高齢者が、24時間安心して暮らせるためのサポートシステムを導入し、安否確認と緊急時をサポートします。

【事業費内訳】
 扶助費 792 千円

【財源】
 町負担額 792 千円



福祉タクシー利用助成事業 4,378 千円
 担当: 福祉係 予算書54ページ

75歳以上で運転免許証を所持していない方や運転免許証を自主返納した方、原付免許・小型特殊免許のみ所持の方に、タクシーを利用した際の料金の一部を助成し、経費の軽減を図り高齢者の福祉の増進に寄与するため、タクシー券(400円券)を年間30枚(距離に応じ40、50枚)交付します。

【事業費内訳】
 需用費(印刷製本費) 138 千円
 扶助費 4,240 千円

【財源】
 町負担額 4,378 千円



介護福祉課

介護者支援事業

576 千円

担当:福祉係

予算書54ページ

寝たきり高齢者、重度の認知症高齢者、重度心身障害者及び重度心身障害児を在宅で介護する方の身体的・精神的労苦を和らげるため、町内の指定された施設で利用できる利用券を提供します。
(3,000円×12月分)

【事業費内訳】

扶助費 576 千円

【財源】

町負担額 576 千円



福祉介護手当支給事業

960 千円

担当:福祉係

予算書54ページ

寝たきり高齢者、重度の認知症高齢者、重度心身障害者等を在宅で介護する方の身体的・精神的・経済的負担の軽減を目的に、月額5,000円の介護手当を交付します。

【事業費内訳】

扶助費(高齢者) 960 千円

【財源】

町負担額 960 千円



介護福祉課

一般介護予防事業 11,088 千円
 担当: 介護予防係 予算書54ページ

65歳以上の高齢者を対象とし、認知機能や身体機能低下予防に重点を置いた運動教室や、住民主体の通いの場の普及を図り、一人ひとりの生きがいのある生活を支援できるよう努めます。またサロン参加者等へ低栄養や口腔機能低下予防の普及啓発を図ります。地域リハビリテーション活動支援事業として事業所等とリハビリ専門職との連携を推進することにより、高齢者の自立支援に向けた取り組みを支援します。

【事業費内訳】
 報償費 3,136 千円
 費用弁償 338 千円
 需用費 706 千円
 委託料 6,680 千円
 役務費ほか 228 千円

【財源】
 町負担額 11,088 千円



(ころばん体操)



(運動教室)



(栄養教室)

高齢者地域支え合いグループポイント事業 1,813 千円
 担当: 介護予防係 予算書55ページ

65歳以上の高齢者を含む任意のグループが行う互助活動に対し、地域商品券等に交換できるポイントをつけることにより互助活動を活性化し、高齢者を地域全体で支える地域包括ケアの推進に努めます。

【事業費内訳】
 報償費 1,416 千円
 委託料 397 千円

【財源】
 県補助金 1,614 千円
 町負担額 199 千円

介護人材確保ポイント事業 353 千円
 担当: 介護予防係 予算書55ページ

サロン参加者の高齢化等、活動継続が難しくなったグループへ介護人材確保ポイント事業の活用を行うことで、ボランティアとして活動したい方と活動継続したいグループとのマッチングを行い、各々の活動支援を行う体制づくりを行います。

【事業費内訳】
 報償費 100 千円
 需用費 13 千円
 委託料 240 千円

【財源】
 町負担額 353 千円



(いきいきふれあいサロン)

高齢者支援事業 500 千円
 担当: 介護予防係 予算書55ページ

町の高齢化に伴い、認知症高齢者の独居や高齢者夫婦世帯も目立つようになってきました。認知機能の低下からゴミ分別ができなくなることが多く家屋内にゴミ等が堆積することで地域から孤立する要因となるため、介護や福祉のサービスが必要な高齢者に対して、サービス導入するための居室内堆積物の処分費用の補助を行い、自立支援に向けたサービス導入を行うことで、住み慣れた地域で少しでも長く自分らしく生活することができるよう支援していきます。

【事業費内訳】
 負担金補助及び交付金 500 千円

【財源】
 町負担額 500 千円



介護福祉課

子ども子育て支援事業 63,332 千円

担当: 福祉係

予算書56ページ

放課後の健全な遊びや共同生活を通じて自主性等の向上を図るとともに、子育て支援センターを通じて、子育て世代のサポートや保育所による一時預かり事業、延長保育、病後児保育等、保育体制の確立と保育の質の向上を推進し、子育て負担の一時的緩和を図ります。

【事業費内訳】

委託料	44,420 千円
負担金補助及び交付金	18,912 千円

【財源】

国庫補助金	20,051 千円
県補助金	20,051 千円
町負担額	23,230 千円
(うち地方債 10,300千円)	



保育所等整備事業 5,295 千円

担当: 福祉係

予算書56ページ

根占保育園(根占こども園)は、R4年4月より保育所から保育所型認定こども園へ移行します。それに伴う施設内部分の修理等の補助を行います。
対象経費: 7,060,000円

【事業費内訳】

負担金補助及び交付金	5,295 千円
------------	----------

【財源】

国庫補助金	3,530 千円
町負担額	1,765 千円
(補助割合 国2/4 町1/4 事業者1/4)	



子ども医療費助成事業 14,455 千円

担当: 福祉係

予算書56ページ

0歳～18歳到達以降年度末までの子どもにかかる保険適用内の医療費を助成(窓口で支払った金額を後日口座へ振込)することにより、子どもの健康の保持増進や子育て世代の負担軽減を図ります。

【事業費内訳】

需用費	28 千円
役務費	627 千円
扶助費(乳幼児)	5,400 千円
扶助費(小学生から)	8,400 千円

【財源】

県補助金	1,421 千円
町負担額	13,034 千円
(うち地方債 8,400千円)	



子ども医療給付事業 1,535 千円

担当: 福祉係

予算書56ページ

住民税非課税世帯の高校生までの子どもが窓口で診療代を支払うことなく医療サービスを受けることができます。経済的理由により受診を控えることによる症状の重篤化を防ぎ、子どもの健康の保持増進を図ります。

【事業費内訳】

需用費	6 千円
役務費	89 千円
扶助費	1,440 千円

【財源】

県補助金	720 千円
町負担額	815 千円



介護福祉課

子育て支援特別手当 6,800 千円
 担当: 福祉係 予算書 56ページ

子どもの誕生を祝うとともに、健やかな成長を促し、本町で生活する子育て世代を長期かつ継続的に支援するため、子どもの養育者へ手当を支給します。

- ①第1子: 誕生時 5万円支給
- ②第2子: 誕生時 10万円支給
- ③第3子: 誕生時, 1~4歳到達時 各10万円支給
- ④第4子以降: 誕生時, 1~4歳到達時 各20万円支給

【事業費内訳】
 扶助費 6,800 千円

【財源】
 町負担額 6,800 千円
 (うち地方債 6,800千円)



児童手当交付事業 73,900 千円
 担当: 福祉係 予算書57ページ

次世代の社会を担う子ども一人ひとりの成長を応援する観点から、中学校修了までの児童を対象に保護者へ児童手当を支給します。

【事業費内訳】
 扶助費 73,900 千円

【財源】
 国庫負担金 50,713 千円
 県負担金 11,593 千円
 町負担額 11,594 千円



子どものための教育・保育給付事業 250,003 千円
 担当: 福祉係 予算書57ページ

令和元年10月からの3歳から5歳児の保育料無償化に伴い、副食費(基準額4,500円)の助成と0歳から2歳児の保育料軽減を行い、子育て世代の経済的負担を緩和し、次世代を担う児童の健やかな成長を促進します。

【事業費内訳】
 消耗品費 5 千円
 印刷製本費 33 千円
 役務費 36 千円
 扶助費 249,929 千円

【財源】
 国庫負担金 122,057 千円
 県負担金 51,642 千円
 町負担額 76,304 千円



災害時避難支援事業 923 千円
 担当: 福祉係 予算書57ページ

大規模災害時に、協定を結んでいる施設に避難所を開設した場合に、避難者に係る費用を支援し、当該施設の負担軽減を図ります。台風時等に要配慮者を受け入れる避難所にエアーマットと手すりを整備し、要配慮者の安全と良好な避難所生活の確保に努めます。

【事業費内訳】
 役務費 83 千円
 委託料 336 千円
 賃借料ほか 504 千円

【財源】
 町負担額 923 千円



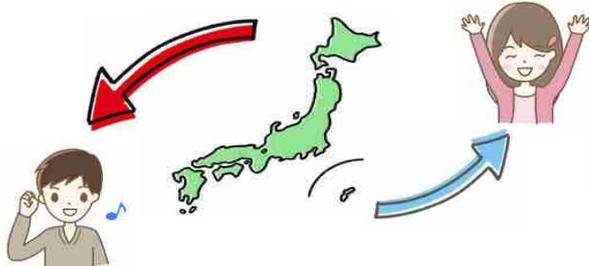
町民保健課

戸籍情報システム改修事業 5,324 千円
 担当: 戸籍年金係 予算書45ページ

法務省が構築する戸籍情報連携システムと、本町の戸籍情報システムを接続する改修を行うことで、全国の役所で戸籍の取得や届出が可能になります。

【事業費内訳】
 委託料 5,324 千円

【財源】
 国庫補助金 5,324 千円



(全国どこでも戸籍が取得できるイメージ)

戸籍システム符号取得関連作業事業 396 千円
 担当: 戸籍年金係 予算書45ページ

戸籍情報連携システムにおいて、個人識別符号を取得し戸籍附票と住民基本台帳を関連づける作業を行います。

【事業費内訳】
 委託料 396 千円

【財源】
 国庫補助金 396 千円



(全国どこでも戸籍届出できるイメージ)

戸籍情報システム機器購入事業 986 千円
 担当: 戸籍年金係 予算書45ページ

戸籍情報システム改修に伴い、本町以外の市区町村の戸籍情報を本町の戸籍情報端末からアクセスできるようになります。セキュリティ強化のため、また、受理した戸籍届書のイメージ管理のため、生体認証機3台とA3対応型スキャナ2台を購入します。

【事業費内訳】
 備品購入費 986 千円

【財源】
 国庫補助金 723 千円
 町負担額 263 千円



(生体認証機)



(A3対応型スキャナ)

戸籍情報システム設定委託事業 281 千円
 担当: 戸籍年金係 予算書45ページ

戸籍情報連携システムと情報連携するためのシステム構成や、戸籍業務に必要な各種機器に関してシステム設計を行い、生体認証機やA3スキャナの設置及びシステム設定を行います。

【事業費内訳】
 委託料 281 千円

【財源】
 国庫補助金 187 千円
 町負担額 94 千円



町民保健課

健康づくりマイレージ事業 374 千円
 担当:保健衛生係 予算書58ページ

町民の健康づくりを促進する取組です。
 各種がん検診等の受診、健康教育への参加によりポイントが付与します。
 ポイントは商品券へ交換する事ができます。

【事業費内訳】
 報償費 330 千円
 需用費 44 千円

【財源】
 町負担額 374 千円



(マイレージの交付風景)

在宅当番医制委託事業 823 千円
 担当:保健衛生係 予算書58ページ

休日または夜間における一次救急医療体制を確保する事業です。

【事業費内訳】
 委託料 823 千円

【財源】
 町負担額 823 千円



大隅広域夜間急病センター事業 2,247 千円
 担当:保健衛生係 予算書58ページ

地域住民の安全・安心な暮らしを確保するため、大隅定住自立圏を構成する鹿屋市・垂水市・志布志市・大崎町・東串良町・肝付町・錦江町・南大隅町の3市5町の連携のもと、鹿屋市が設置する夜間急病センターの運営費を負担します。
 令和4年度から外科診察が可能になります。

【事業費内訳】
 負担金補助及び交付金 2,247 千円

【財源】
 町負担額 2,247 千円



(大隅夜間急病センター)

鹿児島県ドクターヘリ運行事業 15 千円
 担当:保健衛生係 予算書58ページ

ドクターヘリは、医療機器や医薬品を搭載した救急医療専用のヘリコプターで、専門の医師と看護師が搭乗して救急現場などに急行し、現地で患者の治療を開始するとともに、いち早く医療機関へ搬送するものです。患者の救命率をあげ、災害時の活躍も期待されています。

【事業費内訳】
 ドクターヘリ運行負担金 15 千円

【財源】
 町負担額 15 千円



(ドクターヘリ)

町民保健課

二次救急医療体制整備事業 2,364 千円
 担当:保健衛生係 予算書58ページ

大隅4市5町の重症救急患者の医療を確保するため、二次救急医療機関に対し補助金を交付することにより、救急医療体制の運営強化を図ります。

【事業費内訳】
 負担金補助及び交付金 2,364 千円

【財源】
 町負担額 2,364 千円



救急告示病院助成事業 2,600 千円
 担当:保健衛生係 予算書58ページ

肝属郡医師会立病院の重症救急患者の医療を確保するため、二次救急医療機関に対し補助金を交付することにより、救急医療体制の運営強化を図ります。

【事業費内訳】
 負担金補助及び交付金 2,600 千円

【財源】
 町負担額 2,600 千円



医師招へい事業 300 千円
 担当:保健衛生係 予算書58ページ

医師会立病院は、慢性的な医師不足に陥っています。南隅地域の拠点病院として安定した医療提供と医療機能を確保していくために円滑に医師の確保が実施される体制を図ります。

【事業費内訳】
 負担金補助及び交付金 300 千円

【財源】
 町負担額 300 千円



結核予防事業 2,237 千円
 担当:保健衛生係 予算書59ページ

65歳以上の方を対象に、レントゲン検診を実施し、結核の早期発見・早期治療に努めます。

【事業費内訳】
 報償費 42 千円
 委託料 2,170 千円
 需用費ほか 25 千円

【財源】
 町負担額 2,237 千円



町民保健課

健康増進事業

2,203 千円

担当: 保健衛生係

予算書 59ページ

町民の健康増進の総合的な推進に関し各事業を実施し、健康意識の向上及び健康づくりの支援を行います。食事指導・運動指導を中心に生活習慣病予防に努めます。

- ・健康教育【健康講座、栄養講座等】
- ・健康相談【健康相談、健診後の結果報告会等】
- ・各種健(検)診【肝炎ウイルス検診、歯周病検診(節目)等】
- ・訪問指導【保健師、管理栄養士による訪問指導】

【事業費内訳】

報償費	440 千円
委託料	1,507 千円
需用費ほか	256 千円



(運動教室)

【財源】

国庫補助金	542 千円
県補助金	332 千円
町負担額	1,289 千円
分担金及び負担金	40 千円

健康増進事業(検診分)

17,842 千円

担当: 保健衛生係

予算書 59ページ

がんによる死亡率の低下、医療費の抑制を目的に各種がん検診の推進を図ります。

がんの早期発見には、連続した受診行動がより効果的です。連続して受診できるよう3年連続受診者に対し自己負担額を無料化(女性がん検診については5年に1度、無料化)するとともに、肺がん検診は夕方検診を実施します。女性がん検診は日曜検診・個別検診を実施し、若い世代から受診しやすい体制づくりを行います。

その他、脳ドック・PET検診を行い、脳血管疾患・がんの早期発見に努めます。

【事業費内訳】

報償費	367 千円
委託料	16,623 千円
需用費ほか	852 千円



(脳ドック)



(胃がん検診)

【財源】

分担金及び負担金	3,000 千円
町負担額	14,842 千円

町民保健課

予防接種事業 (定期予防接種・定期外予防接種・感染症予防・特定感染症検査等事業)

24,504 千円

担当: 保健衛生係

予算書 59ページ

予防接種とは、ワクチンを接種することで、免疫力をつけ、発病を予防したり、症状を軽くしたりする方法です。子どものうちから予防接種をしていると免疫ができ、成人になっても発病する可能性が低く、子どもから成人への感染も防げることから、将来の医療費抑制にもつながるものです。

風しんの予防接種は1962年4月2日～1979年4月1日の間に生まれた男性を対象とし、2019年度から2021年度末までの3年間の時限措置として実施されていましたが、2024年度末まで3年間延長されません。予防接種機会の安定的な確保を図り、感染予防に努めます。

【事業費内訳】

委託料 22,985 千円
需用費ほか 1,519 千円



(予防接種)

【財源】

国庫補助金 1,055 千円
町負担額 23,449 千円

温泉保養助成事業

3,838 千円

担当: 高齢者医療係

予算書59ページ

疾病等の健康回復、健康増進を図ることを目的に利用料の助成を行っています。高齢者の健康長寿、フレイル(年齢を重ねることによる心体のはたらき、社会的な繋がりが弱くなった状態)進行予防効果を向上させるため、75歳以上の利用券交付を40枚から50枚に拡充します。

【事業費内訳】

需用費 238 千円
委託料 3,600 千円



【財源】

諸収入 1 千円
町負担額 3,837 千円

町民保健課

自宅待機者支援事業

735 千円

担当:保健衛生係

予算書 58ページ

新型コロナウイルス感染症により、町民が自宅待機を余儀なくされた場合、待機者世帯に対し注文に応じた生活必需品等や定期薬の宅配支援を行うことで、外出による感染拡大防止を図るとともに、宅配時に世帯の健康状態などの確認を行います。

※県から自宅待機者に支援される物資以外で、待機者等が必要とするものを配送します。

【事業費内訳】

消耗品費(消毒液・保冷容器)	67 千円
食糧費(食事・ペットボトル飲料)	105 千円
委託料(自宅待機者等宅配支援)	563 千円



【財源】

国庫補助金	735 千円
-------	--------



新型コロナ対策事業

21,008 千円

担当:保健衛生係

予算書 59ページ

新型コロナウイルス感染症予防対策のため、町民の方へ迅速かつ適切なワクチン接種ができるよう、必要な経費を計上します。

【事業費内訳】

報酬等	2,828 千円
委託料	15,694 千円
需用費ほか	2,486 千円



【財源】

国庫補助金	21,004 千円
町負担額	4 千円

町民保健課

母子保健事業

2,266 千円

担当: 保健衛生係

予算書 61ページ

子どもたちが心身ともに健やかに成長できるよう各種健診・各種事業等を実施するものです。乳幼児の成長・発達には非常に個人差が大きいものです。言語聴覚士や臨床心理士等の専門スタッフと連携し、「早期気づき」「早期アプローチ」を図りながら、個性を引き延ばす子育て支援を実施し、併せて新型コロナウイルス感染症対策を徹底してまいります。

【主な事業】

乳幼児健診 ・ 幼児歯科検診 ・ 母子相談 ・ フッ素洗口推進事業
 小児慢性特定疾患児日常生活用具給付事業
 親子クッキング教室 ・ 巡回保育者支援事業 ・ 新生児(赤ちゃん)訪問事業

【事業費内訳】

報償費	1,182 千円
需用費	388 千円
旅費ほか	696 千円

【財源】

県補助金	181 千円
町負担額	2,085 千円



(乳幼児健診)

子育て世代包括支援センター事業

10,001 千円

担当: 子育て包括推進室

予算書 61ページ

妊娠期から子育て期にわたるまで、支援が分断されない包括的な体制を構築するための事業となります。ワンストップ相談窓口を設置し、妊産婦及び乳幼児、児童の相談・支援体制を強化、楽しく子育てできる環境づくり・支援体制づくりを行います。

【主な事業】

妊婦健康診査委託事業 ・ 産婦健康診査委託事業 ・ 産後ケア事業 ・ 新生児聴覚検査助成事業
 LINEを使った相談事業 ・ 子育てサポートリーダー活動事業 ・ 不妊治療費助成事業 ・ パパママ教室

【事業費内訳】

委託料	6,129 千円
扶助費	1,235 千円
報償費ほか	2,637 千円

【財源】

国庫補助金	889 千円
町負担額	9,112 千円



(子育て応援センター みなまある)

町民保健課

河川水質検査事業

598 千円

担当:環境衛生係

予算書60ページ

河川の水質調査を実施することにより、生活雑排水等が河川水質に与える影響を把握するとともに、河川及び海水域の水質保全に向けた資料を得ることを目的とします。結果については、広報等でお知らせします。

【事業費内訳】

役務費 598 千円

【財源】

町負担額 598 千円



(水質検査の様子)

大隅肝属広域事務組合火葬負担事業 10,379 千円

担当:環境衛生係

予算書60ページ

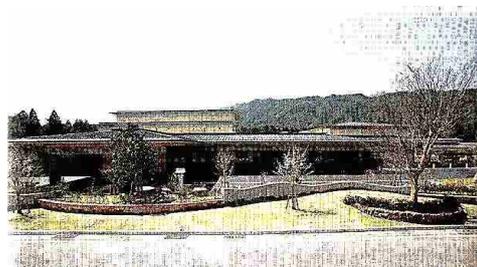
1市4町で大隅肝属広域事務組合を組織し火葬事業をするための費用を負担します。

【事業費内訳】

負担金補助及び交付金 10,379 千円

【財源】

町負担額 10,379 千円



(火葬場きもつき苑)

南大隅町ポイ捨て等禁止条例推進事業

1,600 千円

担当:環境衛生係

予算書 60ページ

南大隅町ポイ捨て等禁止条例の制定に伴い、令和4年度から環境美化指導員の活動を開始します。環境美化指導員は専用のビブス等を着用し、環境美化の普及啓発を行います。併せて南大隅町ポイ捨て等禁止条例の周知のため、看板設置も行い、清潔で快適な生活環境を維持し、美しい町南大隅町を目指します。

【事業費内訳】

報償費 656 千円
 需用費 226 千円
 委託料 718 千円



【財源】

県補助金 755 千円
 町負担額 845 千円



(ビブス、腕章、看板イメージ)

町民保健課

合併処理浄化槽推進事業

10,817 千円

担当:環境衛生係

予算書 61ページ

合併処理浄化槽の設置により、し尿及び雑排水の適正な処理を図ることで生活環境の保全及び公共用水域の水質汚濁の防止に資することを目的とします。

【事業費内訳】

負担金補助及び交付金 10,817 千円



(合併処理浄化槽イメージ)

1件当たり補助金額

	補助金
5人槽	332,000 円
5人槽新築	221,000 円
7人槽	414,000 円
7人槽新築	276,000 円
10人槽	548,000 円
単独処理浄化槽撤去	90,000 円
宅内配管工事費(単独から合併のみ)	100,000 円

補助金加算額(町内業者が工事をした場合)

単独から合併へ切替	50,000 円
汲取りから合併へ切替	100,000 円

【財源】

国庫補助金	3,105 千円
県補助金	2,553 千円
町負担額	5,159 千円

南大隅衛生管理組合負担事業 47,899 千円

担当:環境衛生係

予算書63ページ

家庭等から収集した、し尿を南大隅衛生管理組合で処理するための費用を負担します。

【事業費内訳】

負担金補助及び交付金 47,899 千円

【財源】

町負担額 47,899 千円



(瀧ノ上クリーンパーク)

大隅肝属広域事務組合清掃負担事業 56,652 千円

担当:環境衛生係

予算書63ページ

2市4町が共同でゴミ処理を行うため、大隅肝属広域事務組合を組織し清掃事業の費用を負担します。

【事業費内訳】

負担金補助及び交付金 56,652 千円

【財源】

町負担額 56,652 千円



(肝属地区清掃センター)

町民保健課

塵芥収集及びリサイクル推進事業 29,330 千円

担当:環境衛生係 予算書64ページ

ごみの減量化とリサイクルを推進するため、分別収集の徹底をお願いしています。ごみ・資源収集作業委託、中間処理業者委託により循環型社会づくりをめざします。

【事業費内訳】

委託料 29,330 千円

【財源】

県補助金 800 千円
町負担額 28,530 千円



(ごみ収集の様子)

塵芥処理車購入事業 13,334 千円

担当:環境衛生係 予算書64ページ

老朽化している塵芥処理車を買替えることで、適正な収集運搬及び安全な運行を確保します。また塵芥処理車に記載する標語の募集も行い、リサイクル促進を図ります。

【事業費内訳】

報償費 4 千円
備品購入費 13,330 千円

【財源】

町負担額 13,334 千円
(うち地方債 13,300千円)



(塵芥処理車)